

3月13日（月）に異年齢児保育でお店屋さんごっこをしました。

月ホームはかき氷屋さん、星ホームは動物園、虹ホームはドーナツ屋さんを開きました。

お店が決まると本番を心待ちにしながら準備をしていた子どもたち。

話し合いながら、イメージを共有し作る姿や、出来ないところは助け合ったり、聞いたりと協力する姿が見られました。

わくわくしながら迎えた当日。一人一人が役になりきり「300円です」「どれにしますか」などを楽しんで声を出していました。お客さんになると、自分のお気に入りのものを見つけ、一生懸命お金を数えながら買い物をしていました。買ったものを友だちと見せ合い、とても嬉しそうでした。

お店屋さんごっこを通して様々な子とかかわる嬉しさや、みんなで協力して取り組む楽しさ、難しさなどたくさん経験が出来たと思います。これからも友だちと一緒に活動をする楽しさをたくさん味わってほしいと思います。

